

公益を重んじる韓流ドラマに夢中。 ビデオ鑑賞は、心を充電する貴重な 時間です。



(尾張北支部)
三幸土木株式会社
専務取締役
木下 力哉 さん

藤が丘駅からリニモに乗り換え、緑豊かな学園通りの駅に降り立つと、新しい高速道路と建設中の家々が目に入る。今回は、自然と都会がアンバランスに調和した街（木下氏談）、日進市の三幸土木株式会社（日進市北新町北鶯91-5）専務取締役 木下力哉氏にお話を伺いました。

—先日、ホールインワンをなさったと伺いました。おめでとうございます。

木下 ありがとうございます。実は、2回のコンペ連続でホールインワンなので自分でも驚いています。

—2回ですか？ ホールインワンってなかなかできない偉業ですよね。それを2回連続とはすごい！

今日は趣味のお話を伺いたいのですが、やはりゴルフですか。

木下 いえ、数年前までは雨が降ってもゴルフをやりたい、という時期もありましたが、今は仕事が忙しく練習もままなりません。ゴルフというのは、スコアを維持するのが難しく、思うようにいかなくなると逆にストレスになってしまいます。地道に練習してスコアを維持することが今はできないので、趣味というには申し訳ないくらいです。

—では、以前趣味だった…（笑）ゴルフ、経験は長いんですか。

木下 そうですね、最初は小学校4、5年の頃に父親に練習に連れて行ってもらいましたから、キャリア的には長いです。ただ、学生

時代はスキー、テニス、ウィンドサーフィンといろいろなスポーツにチャレンジしていましたから、ずっとゴルフをやっていたわけではありません。

—スポーツ全般とい

った感じですね。現在も続けているものはありますか。

木下 知り合いがスキー場をやっているのですが、スキーは家族で毎年行っていました。ただ、子どもたちも大きくなって、現代の中高生は非常に忙しいですからね、なかなか一緒に行く時間が取れなくなってきたのが現実です。

—そうですね、塾に学校、部活動など今の中高生はみんな忙しそうです。でも、少し淋しい気がしますね。

木下 末っ子は小学生ですが、子どもたちがもう少し大きくなって時間が合わせられるようになったら、また家族でスキーに行きたいと思っています。

—それは楽しみですね。それにしてもスポーツ全般を経験なさっていますが、魅力はなんでしょうか。

木下 私は、ゴルフをはじめどれもそうなのですが、うまくなる時が楽しいんです。上達するために工夫している時が一番いいです。

—上達する時期が楽しいというの



は、本当にスポーツ好きなんですね。ところで、今はその練習の時間がとれないと先ほど伺いましたが、現在の趣味という？

木下 今はビデオ鑑賞でしょうか。ビデオ鑑賞は、夜遅くてもできますから。

今は韓流ドラマに夢中

—どんなジャンルをご覧になるんですか。

木下 アクションものなども好きだし、いろいろなものを万遍なく見ていましたが、今は韓流が気に入っています。

—韓流というと、ヨン様、「冬のソナタ」に代表される？

木下 「冬のソナタ」は見えていませんが「チャングムの誓い」はおすすめです。

—韓流を見始めたきっかけは何ですか。

木下 実は妻の影響なのです。最初、韓流ドラマは女性の見るもの

という印象があり、敬遠していましたが、妻にすすめられて見みると、メッセージ性も高く、感動しました。ただ、長編のものが多く、熱中して見ているとついつい寝不足になってしまうこともあります（笑）。

—奥様とご一緒にご覧になるんですか。

木下 そういうこともあります。共通の趣味になりますから、話はずみですよ。

—何だかうらやましいですね。韓流ドラマの魅力はどこでしょう。

木下 そうですね、古きよき日本の心というか、価値観が私の志と通じるものがありました。

—価値観ですか。

木下 はい。現代の日本は個人の主張が強くなり、手軽な携帯電話などで工夫や思いやり、心の葛藤が薄くなっています。もちろん便利になったり、快適な社会になることはよいことだと思います。ただ、そこから個人の利益ばかりが追求されて公の部分に気持ちを向けられなくなっているのではと思います。個人の利益よりも公益を重んじる韓流ドラマは、日本の歴史ドラマに通じるものを感じます。

—木下さんは学校のPTAの役員もやっていたらっしゃって、やはり公益に目を向けて活動なさっていることが伝わります。日本のドラマも以前はそういうものが多かったように思いますが、なかなか今では見られませんか。

木下 ドラマの中にも便利なものがどんどん登場しますから、昔のように待ち合わせですれ違いなんてありえないですよ。携帯で「今着いたあ、どこにいる？」って感じですから。

—まさにそうですね、充電が切れても携帯充電器がありますからね…。

木下 そういう中で、韓流ドラマは、落ち着いてじっくりと見ることができる内容で作られていますから、見始めると止まりません。個人優先でなく、公益を重んじる価値観に何度も感動させられます。そのことで、また自分の価値観、人生観を見直せたりするきっかけにもなりますから、ただ流行だからとか、出演者がきれいだからというのではなく、内容に注目して1度皆さんにも見ていただきたいと思います。

私も韓流には少し抵抗がありましたが、ただの恋愛ものではなく、価値観、人生観という見方をすることもできるんですね。木下さんのおすすめ「チャングムの誓い」帰りに借りて帰ろうかと思いません。今日はお忙しい中、ありがとうございました。

